



教員紹介

経営学部

横井 康博 YOKOI Yasuhiro

職位	教授
最終学歴	中京大学大学院 体育学研究科 スポーツ文化・社会科学系 博士課程 満期退学
職歴	1994年 中京大学大学院 体育学研究科 実験実習助手 2004年 星城大学 経営学部 特任講師 スポーツ経営学コース 2006年 星城大学 経営学部 専任講師 スポーツマネジメントコース 2009年 星城大学 経営学部 准教授 2015年 星城大学 経営学部 教授 2019年 星城大学 学長補佐就任（現在に至る）
学位	体育学修士
資格（免許）、認定	中学校・高等学校 専修教員免許（保健体育）
担当科目（学部）	生涯スポーツ論、コーチング論、レクリエーション基礎実習 ゼミナール など
担当科目（大学院）	運動健康支援学特論（5コマ担当）、生活健康支援学演習Ⅱ（5コマ担当）
学生へのメッセージ	自分の目標に向かって必死に頑張ってください。しっかりお手伝いさせていただきます！
研究内容	スポーツ政策の形成過程
研究分野キーワード	スポーツ政策/スポーツマネジメント / スポーツ社会学 / コーチング
URL	
著書	
論文	1) 横井康博「UNIVAS 設立の形成過程—新・政策の窓モデルによる実証研究—」スポーツ健康科学研究 43 P43-56 2021 2) 横井 康博「大学生のスポーツ活動へのコミットメントに関する一考察」星城大学研究紀要 第9号 P23 2010 3) 横井 康博「高校野球の持つ価値と問題生に関する一考察」中京大学体育学論叢 第38巻 第2号 1997

	<p>4) 久保 和之・横井 康博「生涯スポーツイベントにおける消費行動」中京大学体育学論叢 第39巻 第2号 1998</p> <p>5) 高峰 修・横井 康博他「生涯スポーツ・イベント参加者がもたらす大会参加総支出額の試算」東海保健体育科学 第19巻 1997</p>
<p>学会発表</p>	<p>1) 横井 康博「高校野球の教育的側面における問題点について」日本体育学会 1992 大妻女子大学</p> <p>2) 横井 康博「高校野球の理念に関する一研究」日本スポーツ社会学会 1994 愛知大学</p> <p>3) 横井 康博「生涯スポーツイベントの誘致距離—ウォーキングイベントを事例に—」日本スポーツ社会学会 1998</p>
<p>社会的活動 (公開講座・講演・ 国際交流など)</p>	<p>【講演・研修会】</p> <p>1) 「スポーツ・コンプライアンスについて」 みよし市スポーツ協会 指導者講習会 講師</p> <p>2) 「スポーツ指導法を含めたクラブ運営」東海市総合型地域スポーツクラブ スポーツクラブ東海 指導者講習会〈指導者認定制度〉 講師</p> <p>3) 「準硬式野球の学びを人生で活かす」 東海地区準硬式野球連盟 レベルアップ講習会 講師</p>
<p>その他</p>	<p>1) 【するスポーツ】 愛知県の東邦高等学校硬式野球部（当時阪口慶三監督）に内野手として在籍。自身が出場した高校3年時の選抜大会を含め、在籍時には、 第57回選抜高等学校野球大会（高校2年）、 第67回全国高等学校野球選手権大会（高校2年）、 第58回選抜高等学校野球大会（高校3年）の三季連続甲子園大会を経験した。 中京大学の準硬式野球部においては、三塁手として第39回全日本大学準硬式野球選手権大会 優勝（前年と合わせて2連覇）に貢献し、ブラジル・日本親善野球大会全日本選抜メンバー選出、3、4年時主将として、リーグ戦、東海選手権大会優勝、第42回全日本選手権大会3位、第9回全日本9ブロック対抗準硬式野球大会3位（東海選抜チーム副主将）という実績であった。</p> <p>2) 【ささえるスポーツ】 1997年中京大学準硬式野球部の監督に就任し、2002年までの6年間で、全日本選手権大会3位、東海選手権大会優勝、春・秋のリーグ戦優勝、東海選抜チーム監督として、第17回、19回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会優勝に導いた。 2003年星城大学硬式野球部創設（大学創立2年目）と同時に愛知大学野球連盟に加盟（当時5部リーグ）し、星城大学硬式野球部助監督に就任した。2004年星城大学硬式野球部監督に就任し、2022年12月末で退任した。連盟加盟時、5部リーグからスタート、3部リーグまでストレート昇格を果たした。その後、二部昇格を果たした。その期間中、愛知大学野球連盟新人戦大会 2年連続優勝（27大学参加）に導き、大学ジャパン候補選手、プロ野球育成選手（中日ドラゴンズ）を育成した。OBには、社会人の企業チーム（硬式）、強豪企業の軟式野球チームで活躍する卒業生、一部上場企業、公務員である公立高</p>

校の教員、警察官や消防士として社会で活躍する数多くの者がいる。